



報道関係各位

2006年11月17日

**全世界 100 カ国で社員 4 万人が同日にボランティア活動
シティグループ初「グローバル・コミュニティ・デー」**

日本では、600 人以上が参加

シティグループは、2006年11月18日、全社員の10%以上にあたる約4万人とその家族が約100カ国450都市において同日にボランティア活動に参加する「グローバル・コミュニティ・デー」を開催いたします。日本においては、600人超の社員およびその家族が、グローバル・コミュニティ・デーの一環として用意された18のボランティアプログラムに参加します。（詳細は別紙参照）

グローバル・コミュニティ・デーは、シティグループが初めて試みる取り組みです。社会貢献活動の一環として、各国・各地域のニーズにあわせて、読み書きの支援、生活環境の改善、環境保護、栄養、ヘルスケアなど、特徴あるボランティアプログラムを幅広く用意しています。

シティグループ会長兼CEOのチャック・プリンスは、「シティグループの全世界の社員が、地域社会に貢献しようという意識と熱意を、グローバル・コミュニティ・デーへの参加という具体的な形で表わすこととなりました。この活動は、まさに企業あげての取り組みであり、アジア・太平洋地域、ラテンアメリカ、ヨーロッパ、中央ヨーロッパ、アフリカ、北米から約4万人もの社員が参加します。シティグループの社員の持つ力と、多様性（ダイバーシティ）に対する意識、そして我々が働き生活する地域をより良くしていこうという意識と決意の姿勢を表わすものです」と述べています。

また、シティバンク在日支店CEOのダグラス・ピーターソンは「日本を象徴する富士山の間伐や、車椅子の方のための大都市圏のアクセスマップ作成など、日本ならではの活動ができることをうれしく思っています。この取り組みが、日本で100年以上の歴史を持つシティグループにとって、今後とも地域へ貢献する礎となることを希望しています」と述べています。

世界各国及び、日本で行われる活動は、下記の通りです。

記

グローバル・コミュニティ・デー活動の事例

1. 海外の主要国

- **アメリカ（ニューヨーク）**：国連の世界食料計画が行う学校への食料提供を支援するためマラソンやウォーカソンに参加。また、治療や手術を受ける子ども達のために使われる「サージ人形」の制作を行う。
- **アルゼンチン**：3500人のボランティアが学校のペンキ塗りを行う

- **ブラジル**：「ハビタット・フォー・ヒューマニティ」（世界から貧困住居をなくし、またホームレス問題を解決するために、人種や宗教や社会的背景にとらわれず、住居の建築活動を行っているNPO）で家を建てる他、病院の修繕など
- **香港**：淡水湖から雑草を抜き、自然保護に努める
- **ケニヤ**：新しい水のタンクを、必要としている市民のために設置する
- **メキシコ**：ナショナル・フード・バンクと協力し、国内542都市に食物を届ける
- **ポーランド**：チャイルドセンターにて、車椅子用のスロープを設置。また、病院やリハビリのためのスポーツセンタでペンキ塗り
- **タイ**：目の不自由な人に読み聞かせ。図書館の修繕、「オペレーション・スマイル」と共に歩行
- **トルコ**：600人のボランティアが孤児院などで、障害をもつ子ども達を支援
- **ロシア**：寄宿学校に通う生徒のために、危険時の安全スペースを作る
- **イギリス**：持続可能な水辺の環境を作るため公園の清掃。子どもセンターの飾り付け

2. 日本国内

北海道地方

- 森林間伐（苫小牧）
- 車椅子アクセスマップ作成（札幌）

関東地方

- 児童養護施設の生徒と山歩き（茨城）
- 車椅子アクセスマップ作成（東京、神奈川）
- 荒川クリーンアップ（東京）
- ホームレスへおにぎり配布（東京）
- 障害のある生徒が作った絵本に英語の説明をつける手伝い（東京）
- 児童養護施設の児童とバレーボール（東京）
- 使用済み切手整理（東京）

中部地方

- 富士山の森林間伐

関西地方

- 森林間伐（奈良）
- 車椅子アクセスマップ作成（大阪、京都）

沖縄地方

- ビーチクリーンアップ（沖縄）

###

本件に関する問い合わせ先：
シティグループ、
コーポレート・アフェアズ
TEL: 03-5462-6703